

まちの話題

連携して市勢発展を

市企業連絡協議会が発足

市内で操業する地場企業や誘致企業、労働・教育機関など37団体が参加して、「神崎市企業連絡協議会」が発足しました。

産学官が連携して、参加企業を支援するほか、異業種交流・情報交換による企業活動の発展、雇用創出や人材育成を進めるのがねらいで、市レベルでこのような組織が設置されるのは県内では初めてです。

この協議会は、市内の企業活動の活性化と雇用機会の拡大は市勢発展の重要課題として、市が一年前から結成を働きかけてきたものです。

協議会には、誘致企業18社、地場企業12社のほか、佐賀公共職業安定所や市内にある大学、高校も参加しています。

設立総会は、9月25日に佐賀健康保養センターかんざきで開かれ、会長に九州積水工業の藤解真司社長を選出しました。協議会では、総会をはじめ年に2回の例会などで広く市が抱える課題とそれぞれの企業、団体組織が持つ問題の把握とその相互理解、解決への協力、さらに個々の発展と地域全体の向上、活性化について情報交換を行い、企業の振興や市政への提言、人材確保などに取り組みます。



神崎市は、昨年の3月に進出企業の税制優遇する企業立地促進特区に指定し、12月には企業誘致条例を一部改正、「中小企業ウエルカム制度」と呼ばれる固定資産税減免や雇用奨励金などの施策を実施し企業誘致に取り組んでいます。

紅葉の切手がお目見え

紅葉の名所として知られる九年庵をデザインした切手の贈呈式が、10月2日に市役所で行われました。

贈呈式には、郵便局会社の盛島伸介佐賀県本部長をはじめ神埼市内の郵便局長などが出席し、松本茂幸市長に80円、吉村清嗣副市長に50円のフレーム切手が手渡されました。

九年庵は11月15日から23日まで1週間にわたり一般公開されますが、切手に採用されたことで、一層の知名度アップ効果が期待されます。

神埼中新体操が全国2位



切手は紅葉をメインに新緑や雪景色の九年庵がデザインされており、10種類が1セットのフレーム切手となっています。80円切手セットが1,200円、50円が800円で、今年の12月30日まで県内の全郵便局で販売されます。



第27回全日本ジュニア新体操選手権で、神埼中チームが男子団体準優勝に輝きました。

大会は10月3、4日に東京で開かれ、団体は19チームが参加しました。神埼中はノーミスで演技を終了しましたが、わずかの差で優勝はなりませんでした。選手たちは市役所を訪れ、準優勝を報告しましたが、養原厚樹主将は「ノーミスで演技できたけど優勝できなかった。悔しさは高校で晴らしたい」と、今後の抱負を語っていました。

菱の実の給食楽しむ

地元で採れた菱の実をメニューに加えた給食が、千代田町内の小・中学校で9月30日に実施されました。

菱の実の給食は、地元有志でつくる「菱のふるさと会」の協力で実施されており、昨年は、菱の実が不作で、実施できなかったため、2年ぶりの給食となりました。

千代田中部小学校では、給食の時間に、ゆでた菱の実が全員に配られ、トゲに注意しながら、うまく実をかみ割って、ふるさとの秋の味覚を味わいました。子どもたちは「栗みたいでおいしい」「殻が苦かった」など、感想を話していました。



子ども能楽教室

中学生を対象にした子ども能楽教室が9月25日に開かれ、神崎中学校、千代田中学校の生徒たち約900人が日本の伝統文化を鑑賞しました。



市では、高志狂言を受け継がれており、子どもたちに本格的な能や狂言の鑑賞を通して、芸術を愛する心と豊かな情操を育もうと毎年開かれています。

今回は野村万禄さんをはじめ、3人の狂言師が出演、「梟山伏」を演じました。

午前中は神崎市中央公民館で神崎中、午後は、千代田文化会館「はんぎTホール」で千代田中の生徒が鑑賞しましたが、狂言のユーモラスなしぐさに、会場は笑いに包まれていました。

また、千代田中部小の子どもたちが「附子」を熱演し、盛んな拍手を受けました。

伝統の高志狂言奉納

千代田町高志の高志神社で10月12日に秋祭りが行われ、県重要無形民俗文化財に指定されている高志狂言が奉納されました。高志狂言は約200年前から続く伝統芸能で、現在では家元が途絶えている鷲流の流れを汲む狂言として、全国的にも貴重な存在となっています。

この日は、高志狂言保存会の会員が「太刀奪」、また、千代田中部小学校の子どもたちによる



狂言なども奉納されました。地元住民だけでなく市外からの見物者も訪れ、熱心にカメラを向ける光景が見られました。

健康でさわやかに

今年度の「さわやか健康教室」が9月24日に千代田町保健センターで始まりました。

食事を中心とした毎日の生活習慣と健康について学び、健康でさわやかに暮らしてもらおうと、市の委託を受けて市食生活改善推進協議会が開いているものです。



開会式に続いて計量器や調理器具の扱い方、栄養素の話などの講話があり、麦ご飯を主食にした朝食をテーマに調理実習に取り組みました。

この健康教室は、来年1月26日まで8回にわたり開かれ、がん、糖尿病、メタボリックなどを予防するための食事や健康づくりについて講義や実習が行われます。

緊急消防援助隊訓練

大規模な地震などの災害に対応する緊急消防援助隊の九州ブロック合同訓練が10月9、10の2日間、神崎市などで行われました。

市内での訓練は、9日に神崎町城原の採石場で、地震による土砂崩れのため家屋や乗用車が被害を受け、人が閉じ込められたという想定で行われました。

訓練には応援側として大分県と熊本県の援助隊が参加。佐賀県や地元の消防機関などと連携をとりながら、救出活動にあたりました。



地震を想定した訓練だけに、余震に備えて現場周辺に地震計を配置するなど万全を期しながら、生存者の確認や救出作業を行い、へりや救急車での搬送まで、本番さながらに取り組みしていました。

交通安全を呼びかけ



9月24日、「秋の交通安全街頭キャンペーン」が千代田町の詫田駐在所前で行われました。

今回は、神崎市老人クラブ婦人部の協力を得ての開催となりました。街頭キャンペーンでは、交通安全を呼びかけるチラシや老人クラブ婦人部が手作りされた、榊田宮において交通安全の祈願を受けた麦わら帽子形のマスコットを配布しドライブに対して「交通事故の防止」を呼びかけました。

秋空の軟式野球大会

9月27日から10月5日にかけて、平成21年度神崎市軟式野球大会（神崎市体育協会主催）が市内の各グラウンドで行われ、市内から23地区、約280人が参加しました。

試合では、熱戦が繰り広げられ、選手は思い切ったプレーでチームメイトや応援者を沸かせました。



▲Aパート優勝 二子チーム



▲Bパート優勝 崎村チーム

【決勝試合結果】

○Aパート		1	2	3	4	5	6	計
二子	0	0	1	0	0	0	0	1
江	0	0	0	0	0	0	0	0
○Bパート		1	2	3	4	5	6	計
新宿	0	0	0	2	0	0	0	2
崎村	1	1	0	4	1	0	0	7

防火ポスター優秀作を表彰

神埼地区消防本部管内の小中学生から募集した防火ポスターの入賞者表彰式が、9月30日に消防本部で行われました。



441点の応募作品の中から、最優秀賞2点、優秀賞18点、入選72点が選ばれ、この日は最優秀賞と優秀賞を受賞した20人に森重喜消防長から表彰状が贈られました。

入賞・入選作品は管内のショッピングセンターなどで巡回展示され、防火意識の普及に役立てられます。

千代田町剣道大会

9月23日、千代田武道館で、第40回千代田町少年剣道練成大会（神崎市剣道連盟千代田支部主催）が行われました。千代田町内の小・中学生の剣士54人が参加し、気迫のこもった試合が展開されました。優勝者は、次のとおりです。

- 地区対抗団体の部
 - 黒津Aチーム
- 個人の部
 - 小学生初心者の部
 - 片江 生芽（黒津）
 - 小学生3年以下男女の部
 - 坂井 鈴華（黒津）
 - 小学生4年男女の部
 - 杠 彩生（黒津）
 - 小学生5・6年男子の部
 - 杠 泰成（黒津）
 - 小学生5・6年女子の部
 - 槇 香菜子（黒津）
 - 中学生1年男子の部
 - 濱野 圭輝（千代田中）
 - 中学生1年女子の部
 - 井上 泰葉（千代田中）
 - 中学生2年男子の部
 - 槇 大輔（龍谷中）
 - 中学生2年女子の部
 - 濱野 成美（千代田中）
 - 中学3年男子の部
 - 安永 武司（千代田中）

環境美化に灰皿寄贈

日本たばこ産業から市に公衆用灰皿16基が贈られ、10月6日に市役所で贈呈式がありました。日本たばこ産業では、今月8日に開かれる「元氣かんざき市民交流祭」で、環境美化活動を実施することから、あわせて市庁舎内の美化、分煙にも協力しようと贈呈されたものです。



た佐賀たばこ販売協同組合の堤惟義理事長は「分煙で、マナーを守ってたばこをたしなんで」と話されていました。灰皿はステンレス製で、高さ80センチの屋外向けスタンド型。本庁や総合支所などに配備し、来訪者用として活用します。

ホワイトボードの寄贈

千代田町にあるカラオケ鼎（西村恵美子代表）は、千代田文化会館「はんぎーホール」の開館当初から毎年会館を利用して、発表会を開催されています。今回は、その益金から会館利用の感謝の意味を込めて、「ホワイトボード」を寄贈していただきました。

講演会や館内掲示の時など幅広く有効に使えるもので、会館利用者の利便性を図る上で大変有益な備品です。ありがとうございました。

「女性の人権ホットライン」強化週間

11月15日(日)～21日(土)

11月15日(日)、21日(土) 10:00～17:00

11月16日(月)～20日(金) 8:30～19:00

☎0570-070-810（全国共通）

相談料は無料で、秘密は堅く守られます。

きらり かんざき食育フォーラム

来年6月12日、13日に佐賀県総合体育館、佐賀市文化会館で食育推進全国大会が予定されています。

市では、この全国大会を盛り上げるためのイベントとして、西九州大学と共同による「きらりかんざき食育フォーラム」を開催します。

- とき 12月6日(日) 13:00～16:00
- ところ 神埼市中央公民館
- テーマ 『まちがきらり、わたしがきらり』
～食で繋がろう、食で元気になろう～

- 内容
 - ・基調講演
 - ・地域組織代表、学生等による
パネルディスカッション



基調講演では、福岡ソフトバンクホークスの栄養アドバイザーであり、食事バランスガイド策定委員として、食育に精通されている福岡女子大学大学院人間環境学研究所の早淵仁美教授をお招きし、食事バランスガイドの実践方法などについて話していただきます。

この機会にあなたの食育、家族の食育について考えてみませんか？



- 【ブース】
 - ・神埼地区歯科医師会
による咬合圧測定、口臭検査、ブラッシング指導、歯科相談など
 - ・地域の食育活動パネル展示

- 主催 食育推進全国大会 神埼市地域実行委員会
神崎市、西九州大学
- 後援 神埼地区歯科医師会

◎問い合わせ先

神崎市役所 市長公室 ☎ 37-0102

「おゆずり会」

◆千代田支部

○とき

11月8日(日)

午前10時から11時半まで

○ところ

千代田町保健センター

千代田支部では、おゆずり会を開催しますが、新型インフルエンザ予防のため、発熱・せきなどある方は入場をお断りすることがあります。体調のすぐれない方は、ご遠慮ください。

保健センター入口での検温、手指のアルコール消毒にご協力をお願いします。

◆神埼支部

「おゆずり会」の中止について

神埼支部では、新型インフルエンザの感染予防を重視し、11月11日(水)の「おゆずり会」を中止します。

◎問い合わせ先

神崎市母子保健推進協議会

千代田支部

☎ 44-2021

神埼支部

☎ 51-1234



行事予定表

日	曜	催物	開演	入場方法	主催
11/ 1	日	神崎市千代田町文化祭	9:00	無料	神崎市文化連盟 ☎44-2731
11/ 7	土	ピアノ発表会	13:30	無料	松田 ☎53-2856
11/ 8	日	気楽にクラシック♪	14:00	一般2,000円 学生1,000円	MUSIC OFFICE TACET 深川 ☎090-6197-2991
11/23	月	チャリティー艶歌まつり、 いろは座ショー	12:00	2,000円	米光 ☎090-2710-4516
11/26	木	いきいき大学	10:00	会員 (年間1,000円)	神崎市教育委員会 ☎44-2731
11/29	日	ピアノ発表会	13:30	無料	龍 ☎62-2984

*問い合わせは、主催者へお願いします。

◎問い合わせ先 千代田文化会館「はんぎーホール」 ☎ 44-2051 休館日 月曜日

千代田文化会館「はんぎーホール」